

亀岡市都市計画マスタープランについて

亀岡市 まちづくり推進部 都市計画課

平成24年7月13日 市議会全員協議会

目次

■ 亀岡市都市計画マスタープラン改定原案に係るパブリックコメントにおいて寄せられた意見等への対応について

■ 今後の手続きについて

◆募集概要

- 平成24年4月2日（月）～平成24年5月1日（火）
- 「亀岡市都市計画マスタープラン改定原案」を市役所1階市民情報コーナーや2階都市計画課、市立図書館及び各分館・分室、市ホームページなどで公開
- 「亀岡市都市計画マスタープラン改定原案」の概要版パンフレットを市内全戸配布
- 概要版パンフレットに印刷した返信用ハガキ、書面、FAXや電子メールで意見を募集

◆募集結果

- 意見者数 59名（議会：4会派）
- 意見数 136件（議会：18件）

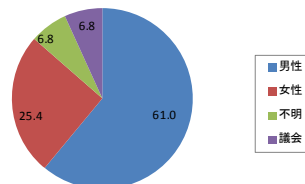
2

◆意見者属性

性別では、男性が過半数以上を占め、年齢別では、60代や70歳以上の高齢者の回答が多くなっている。

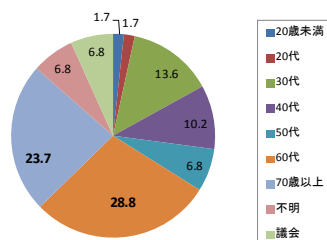
<性別>

性別	意見者数	割合（％）
男性	36	61.0
女性	15	25.4
不明	4	6.8
議会	4	6.8
合計	59	100.0



<年齢別>

年齢	意見者数	割合（％）
20歳未満	1	1.7
20代	1	1.7
30代	8	13.6
40代	6	10.2
50代	4	6.8
60代	17	28.8
70歳以上	14	23.7
不明	4	6.8
議会	4	6.8
合計	59	100.0



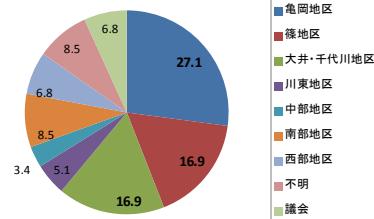
3

◆意見者属性

地域別では、亀岡地区・篠地区・大井・千代川地区で意見が多くなっている。

＜地域別＞

地域	意見者数	割合 (%)
亀岡地区	16	27.1
篠地区	10	16.9
大井・千代川地区	10	16.9
川東地区	3	5.1
中部地区	2	3.4
南部地区	5	8.5
西部地区	4	6.8
不明	5	8.5
議会	4	6.8
合計	59	100.0

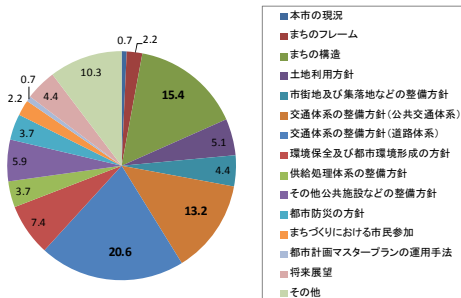


4

◆意見概要

特に「交通体系の整備方針（道路体系）」の割合が20.6%と高く、「交通体系の整備方針（公共交通体系）」と合わせると33.8%であった。
次いで、「まちの構造」が15.4%と多くなっている。

意見種別	意見数	割合 (%)
本市の現況	1	0.7
まちのフレーム	3	2.2
まちの構造	21	15.4
土地利用方針	7	5.1
市街地及び集落地などの整備方針	6	4.4
交通体系の整備方針（公共交通体系）	18	13.2
交通体系の整備方針（道路体系）	28	20.6
環境保全及び都市環境形成の方針	10	7.4
供給処理体系の整備方針	5	3.7
その他公共施設などの整備方針	8	5.9
都市防災の方針	5	3.7
まちづくりに関する市民参加	3	2.2
都市計画マスタープランの運用手法	1	0.7
将来展望	6	4.4
その他	14	10.3
合計	136	100



5

◆市議会の会派からの意見（原文）

【No.3：日本共産党亀岡市会議員団】

第4次総計との整合性所以に、人口フレームが過大なものとなっており、したがってその基準から、商工業生産高など根拠不明なまちづくり計画となっている。

【No.4：改革かめおか】

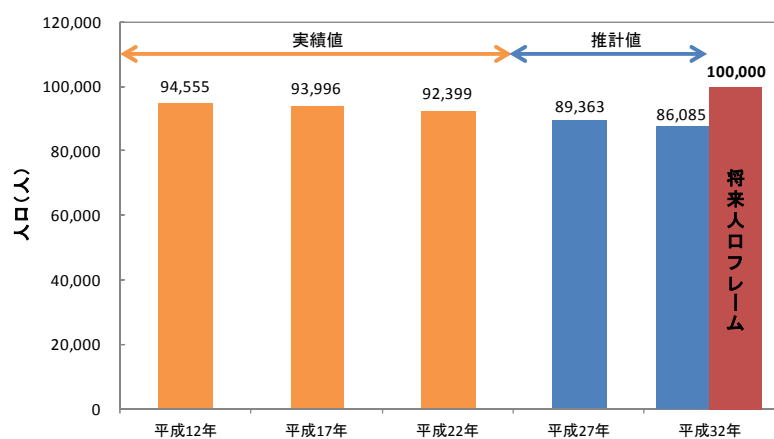
○その他

まちのフレーム→将来商業フレームの1290憶は、1300憶に変更を求む。

6

まちづくりの方針（まちのフレーム）

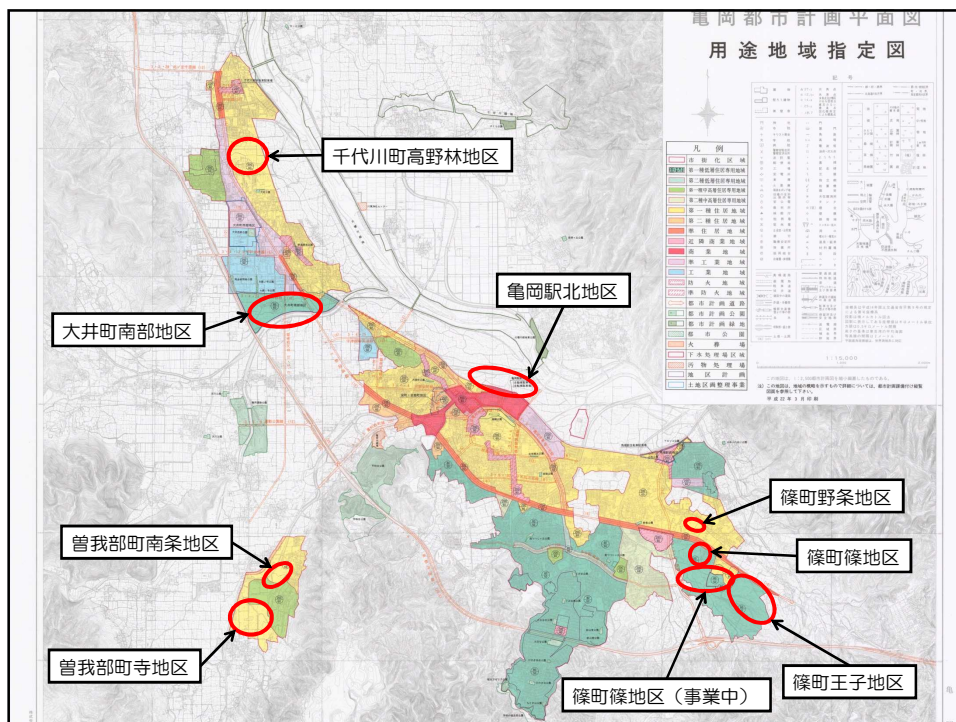
◆将来人口フレーム



※ 実績値：国勢調査

将来人口フレーム（平成32年目標値） 100,000 人

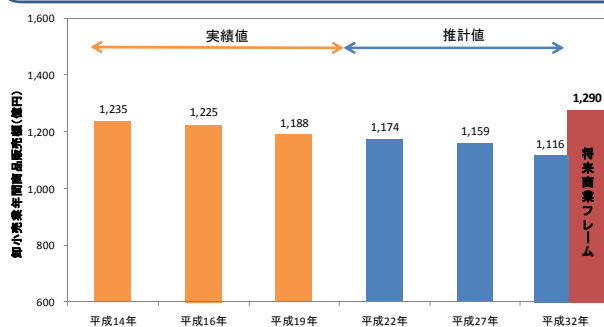
7



まちづくりの方針（まちのフレーム）

◆将来商業フレーム（卸小売業年間商品販売額）

- 関係機関と連携した個店や商店街に対する各種支援などを行いながら、にぎわいの創出を図る
- さらなる観光振興施策の推進による観光消費額の増加、魅力的で回遊性のある商業地の形成による消費拡大など、にぎわいの創出に向けた諸施策の推進を図る



※ 物価変動による影響を除くためグラフの数値は補正しており、統計の数値とは異なる

推計値

1,116億円

目標値

1,290億円

◆市議会の会派からの意見（原文）

【No.6：日本共産党亀岡市会議員団】

根拠不明なまちづくり計画となっているため、例えば東部インターチェンジ付近に、工業団地が存在するような、需要の見込みが立たないのに、ゾーニングされるなど「呼び込み型」まちづくりであり、自立・循環型のまちづくりに発展させるべき。

10

◆まちの構造（将来都市構造について）

基本的な考え方

社会の変化：少子高齢社会・人口減少社会の進展 環境への配慮 など

人や環境にやさしい都市構造

- 都市としての機能の向上
- ・ 駅周辺の中心市街地における土地の有効利用と都市基盤施設、公共施設及び公共交通の充実による効率的な都市構造の形成とにぎわいの創出

職住一体型の都市構造

- 都市としての自立性の向上
- ・ IC周辺に新たな産業拠点の形成と機能の集積により魅力的な雇用環境や居住環境を創出

『集約拠点ネットワーク型都市』の形成

11

◆市議会の会派からの意見（原文）

【No.7：日本共産党亀岡市会議員団】

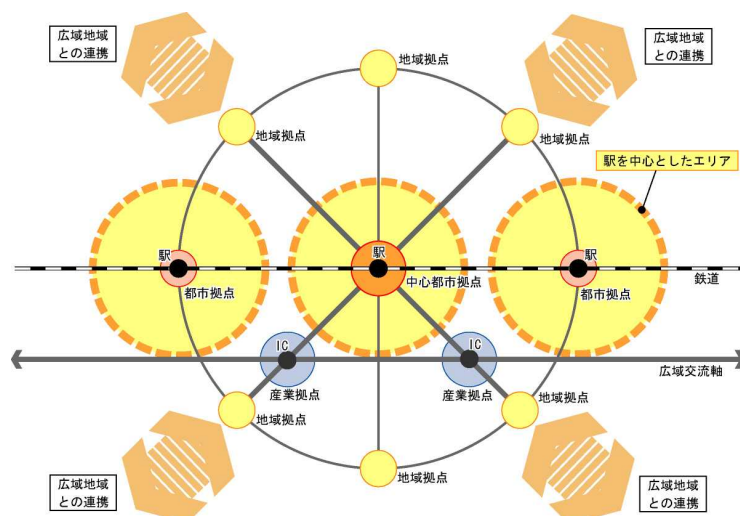
「まちづくりの5つの目標」の最初に、コンパクトが掲げられているが、周辺部を切り捨てるものではないか。同時に、いわゆる白地地域（都市計画区域外）が残されているのに、そこへの方策を欠いたままの都市マスは如何なものか。

12

まちづくりの方針（まちの構造）

◆まちの構造（将来都市構造について）

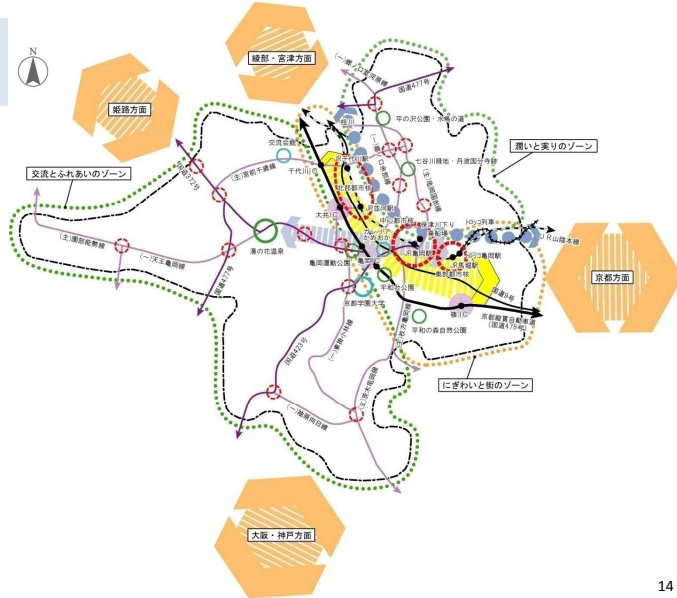
「集約拠点ネットワーク型都市」の概念図



13

◆まちの構造（将来都市構造について）

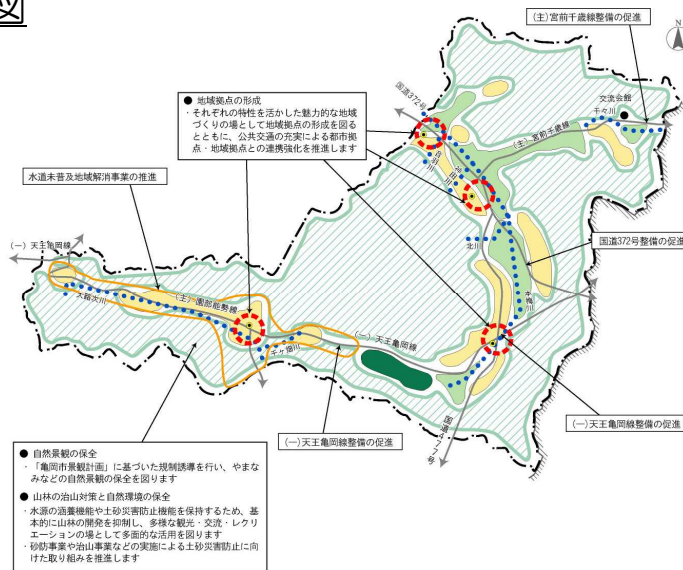
将来の都市構造 （市域全域）



14

◆整備方針図

西部地区



15

◆市議会の会派からの意見（原文）

【No.11：改革かめおか】

○産業拠点について

4つのインター周辺は、個別にその開発手法をとるより、それぞれ、工業・農業双方での拠点として位置付けるのがよいのではないか？

【No.12：緑風会】

○京都縦貫自動車道インターチェンジ付近の計画（亀岡、篠）について

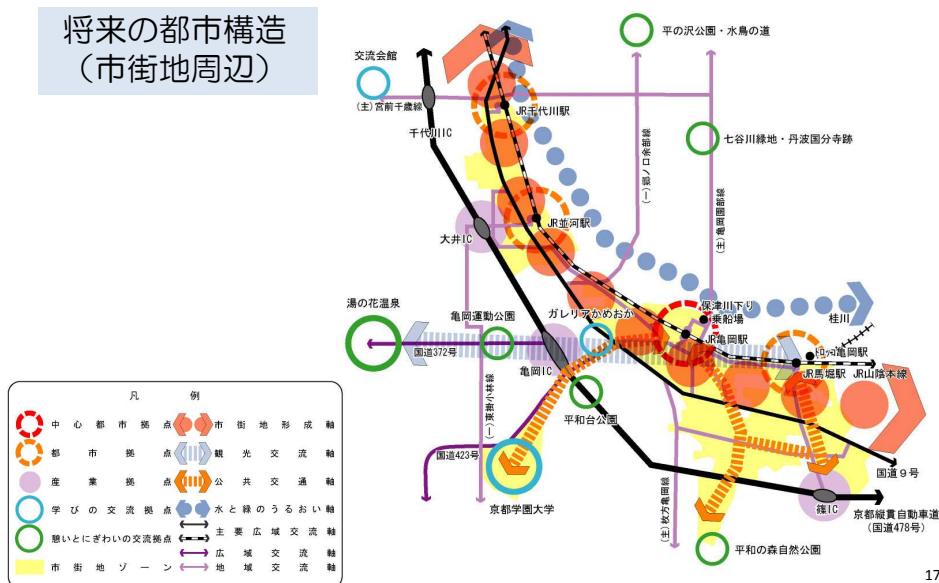
ほ場整備との関連

16

まちづくりの方針（まちの構造）

◆まちの構造（将来都市構造について）

将来の都市構造 （市街地周辺）



17

◆市議会の会派からの意見（原文）

【No.21：改革かめおか】

○文化財の保護・保存

中心市街地である、駅南・城下町は賑わいのまちづくりの核である。山鉾の利用をもっと考えるべき。常設の展示場を亀岡会館付近に確保すべき。

18

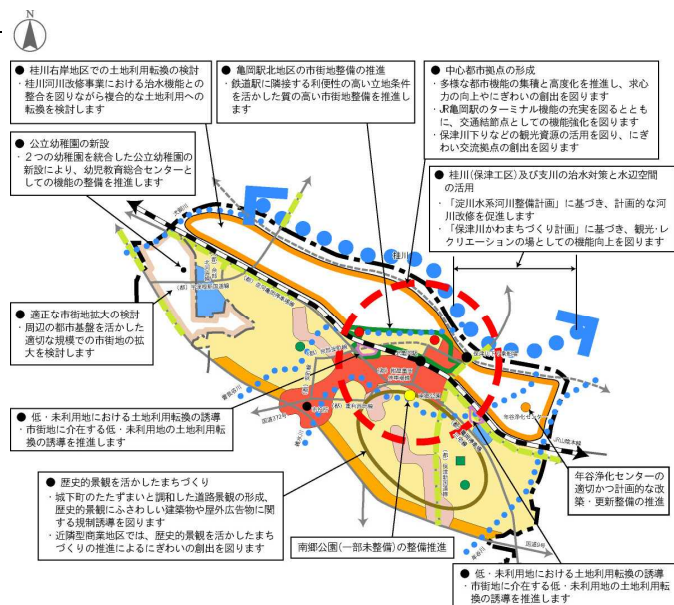
地域別方針（にぎわいと街のゾーン）

◆整備方針図

亀岡地区
国道9号以北

凡 例	
中心都市拠点	●
道路	—
主要幹道 近郊交通計画道路	■
構想路線	...
南区公園（整備済）	■
南区公園（計画）	●
都市公園（整備済）	■
供給処理施設（整備済）	■
河川	...

凡 例	
駅近隣型住宅地区	■
中心商業・業務地区	■
近隣型商業地区	■
工業・流通地区	■
治道サービス地区	■
市街地拡大検討地区	■
複合都市機能ゾーン	■



19

◆市議会の会派からの意見（原文）

【No.57：改革かめおか】

○都市計画路線について

長期間、実行不能なものは現実的判断をすべきである

【No.74：緑風会】

○道路整備

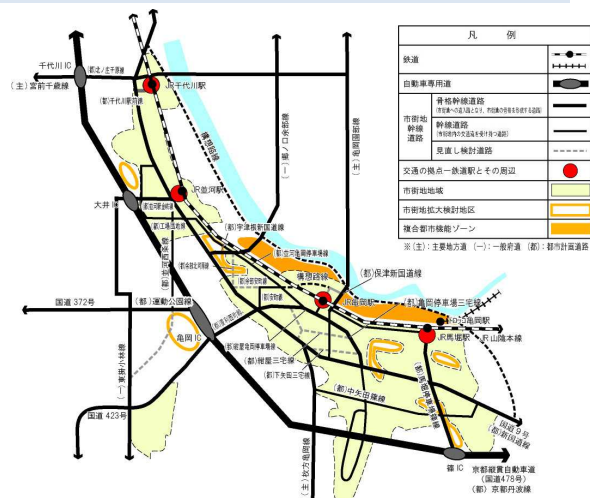
桂川右岸延長

22

◆交通体系の整備方針

市街地幹線道路の整備

- 市街地幹線道路の整備
- 都市計画道路網の見直し
- 道路施設の長寿命化



道路体系の整備方針図（市街地とその周辺部）

23

◆市議会の会派からの意見（原文）

【No.82：改革かめおか】

○道路について

R423及び茨木亀岡線の整備を急ぐべし

【No.83：改革かめおか】

○道路について

新名神のI.Cへのアクセスを確保、28年までに

24

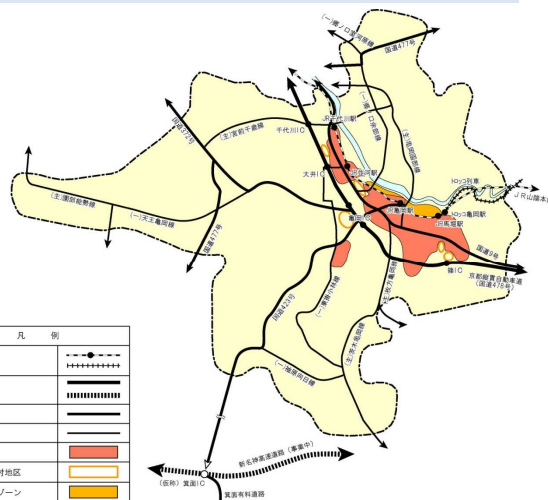
◆交通体系の整備方針

広域幹線道路の整備

- 京都縦貫自動車道の整備促進
- 国道の整備促進
- 主要地方道・幹線市道の整備促進
- 京都中部連絡道路の計画路線への格上げ

凡	例
鉄道	—●—
自動車専用道	=====
国道	—————
府道	—————
市街地地域	■
市街地拡大検討地区	■
複合都市機能ゾーン	■

※（主）：主要地方道 （一）：一般府道



道路体系の整備方針図（市域全域）

25

◆市議会の会派からの意見（原文）

【No.114：公明党市議会議員団】

土地利用（市街地・新市街地、産業拠点、農業交流拠点、インターの周辺地域、各駅地域）等の周辺住民には、ていねいな説明（地域懇談会の折に、その地域を中心に、一番関心のあることを中心に）

26

◆まちづくりにおける市民参加

- 「亀岡市まちづくり協働推進指針」に基づき、市民参加の仕組みづくりやその受け皿となる庁内の体制づくりなどにより、協働のまちづくりを進める

① 情報の共有化

市広報やホームページの充実、まちづくりセミナーや出前講座の実施など、まちづくりに関する広報広聴活動の充実を図ります。

② 市民参加の促進

市の計画や事業実施の立案などに対して、パブリックコメントやワークショップ、アンケートの実施などによる市民参加を今後も継続して実施します。 など

③ 人材の育成

まちづくりNPOや地域コミュニティと連携した市民主体のまちづくり活動への支援や、こうした活動を通じて協働の取り組みを進める人材の育成に努めます。

27

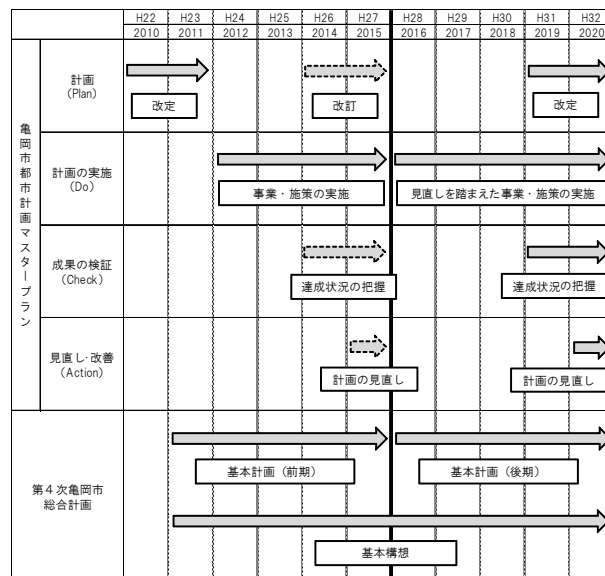
◆市議会の会派からの意見（原文）

【No.116：公明党市議会議員団】

プランの進行状況を（計画通り）毎年検証し、マスタープラン作成時の熱意そのままに、市民に説明を

28

◆都市計画マスタープランの運用手法：運用サイクル



29

◆ 市議会の会派からの意見（原文）

【No.121：改革かめおか】

○道路について

亀岡新丸太町線の構想路線化

30

◆ まちづくりの将来展望

○ 長期的な視点に立ったまちづくりのグランドビジョンとして、
広域連携のもと、実現に向けて取り組んでいくプロジェクト

① 北陸新幹線（小浜ルート）の延伸

京都中部地域へのルート決定に向けて誘致活動を継続します。

② JR山陰本線のさらなる利便性の向上

更なる利便性の向上と園部以北の区間の複線化に向けた要望活動を継続します。

③ 京都北部方面、阪神方面とのアクセス道路の強化

京都縦貫自動車道、京都中部阪神連絡道路などの整備促進を要請します。

④ 京都市とのアクセス道路の強化

国道9号と京都縦貫自動車道に次ぐ、第3の幹線道路の確保に向けた検討を模索します。

31

◆ 市議会の会派からの意見（原文）

【No.125：改革かめおか】

○その他

細かく策定すればするほど、総合計画～夢ビジョン～に似通ってくるのではないかな？

【No.133：公明党市議会議員団】

マスタープラン全体は、何回も検討を重ねられ、いいものに仕上がっていると思います

32

目次

■ 亀岡市都市計画マスタープラン改定原案に係るパブリックコメントにおいて寄せられた意見等への対応について

■ 今後の手続きについて

◆今後の手続きについて



パブリックコメントの実施（4月2日～5月1日）

- 意見の整理、分類
- 所管部署意見照会
- 第5回策定委員会、第7回策定幹事会の開催

議会全員協議会（今回）

パブリックコメントの結果公表（8月上旬予定）

亀岡市都市計画審議会（8月下旬予定）

京都府文書協議

亀岡市都市計画マスタープランの改定